

# 喜多方桐桜高校で課外授業を行いました！

福島県建設業協会若松支部と福島県会津若松建設事務所の若手建設技術者は、地域に貢献している建設業の魅力を伝えるため、平成30年2月19日（月）に喜多方桐桜高校建設科2年生（37名）へ「建設業の魅力向上」をテーマに課外授業を行いました。

## 1. “工事までの流れ”について



会津若松建設事務所の若手技術者が、計画から工事までの流れを分かりやすく説明しました。

## 2. “建設現場の魅力について”



会津土建株式会社の若手技術者（喜多方桐桜高OB）がこれまでの経験等、建設現場の魅力を説明しました。

## 3. グループワーク



やってみたくい仕事、建設業のイメージなどについて、意見交換をしました。

### ■高校生から出た意見

○建設業のイメージ

#### 【良いイメージ】

- ・地域に貢献できる。
- ・やりがいや達成感のある仕事。
- ・女性も活躍している。

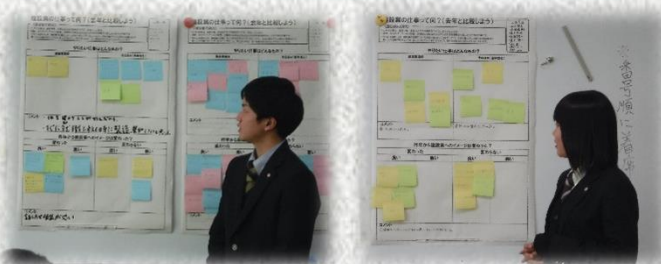
など

#### 【悪いイメージ】

- ・休日が少ないように感じる。
- ・難しい知識が多い。
- ・1日中外での作業がツライ。

など

## 4. グループワーク発表



グループリーダーが、まとめた内容を発表しました。短い時間で良くまとめられていました。

今回実際に建設業に従事している若手技術者と建設科の高校生が意見交換をすることで、お互いがどんなことを思い、考えているのかを知ることができたのではないのでしょうか。

また、高校生の皆さんが将来の進路選択向け、建設業の知識を深めるきっかけになったのではないかなと思います。

この記事に関するお問い合わせは  
企画調査課 0242-29-5438 まで

